

平成27年度 第5回

希望郷いわてモニターアンケート

国体・大会プラスに関する意識調査 報告書

岩手県政策地域部政策推進室

## I アンケート調査の概要

### 1 調査課題名

国体・大会プラスに関する意識調査

### 2 調査の趣旨

県では、希望郷いわて国体・希望郷いわて大会を機に、競技会や文化プログラムの取組とは別に、「国体・大会プラス」と称して、文化・芸術イベント開催や民間事業と連動したおもてなし強化の取組など、スポーツの枠を越えた新機軸の取組を岩手県全体で展開し、県民・地域活動の更なる盛り上げを図ろうとしています。

本調査は、平成27年度中に実施した国体・大会プラスの各取組に関する県民の皆さんの認知度や、取組内容の受け止め方等について調査し、平成28年度の取組を推進するに当たっての参考としようとするものです。

### 3 調査期間

平成28年2月25日（木）～3月10日（木）

### 4 調査方法

調査紙郵送法及びインターネット

### 5 調査対象

平成27年度希望郷いわてモニター 295名

### 6 回答者数

240名

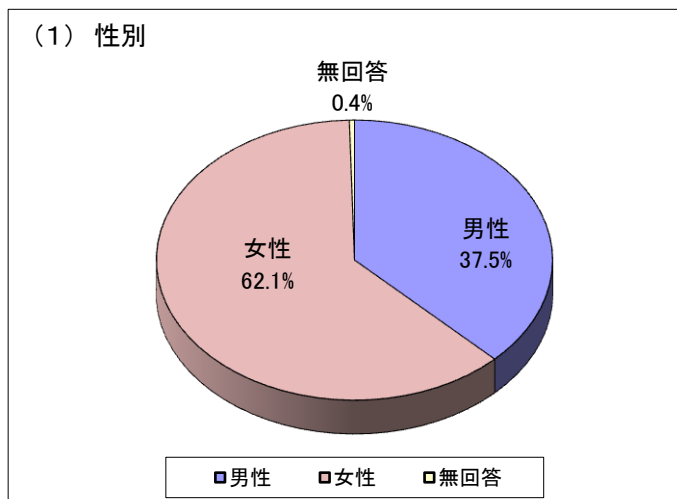
### 7 回答率

81.4%

### 8 回答者内訳

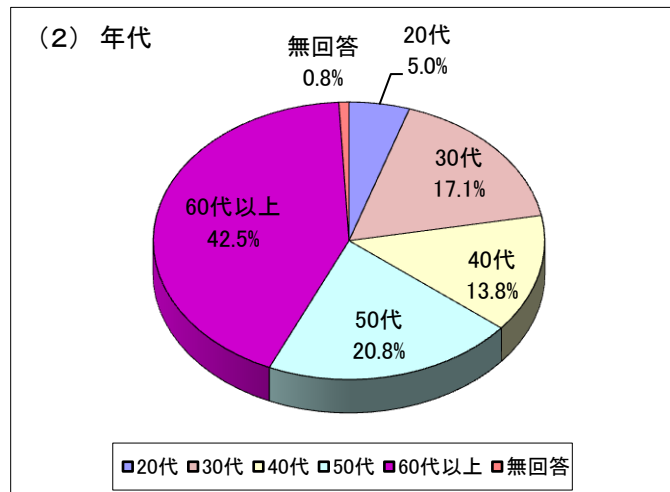
#### (1) 性別

①男性	90
②女性	149
無回答	1
計	240



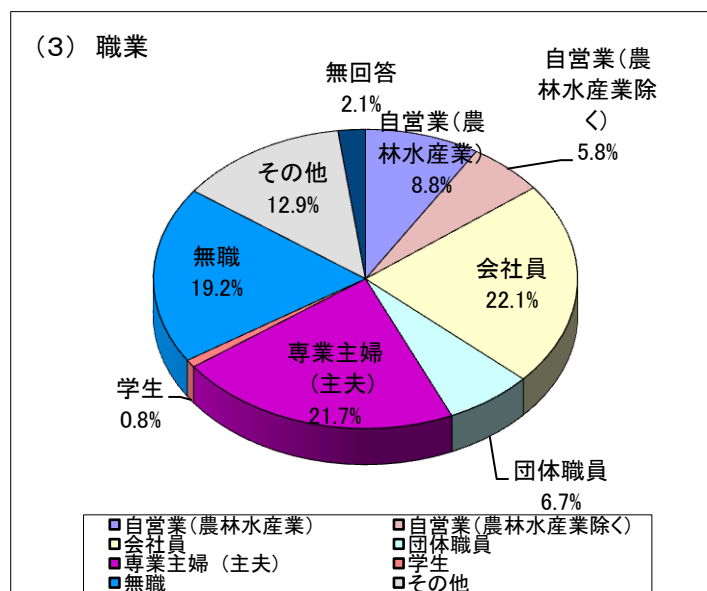
(2)年代

20代	12
30代	41
40代	33
50代	50
60代以上	102
無回答	2
計	240



(3)職業

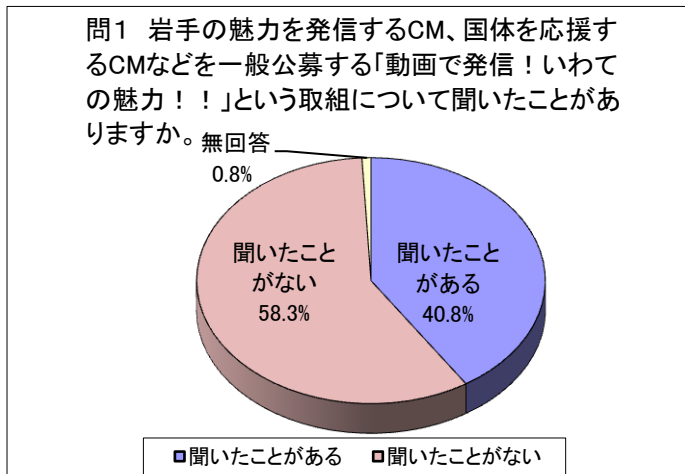
自営業(農林水産業)	21
自営業(農林水産業以外)	14
会社員	53
団体職員	16
専業主婦(主夫)	52
学生	2
無職	46
その他	31
無回答	5
計	240



## II アンケート集計結果

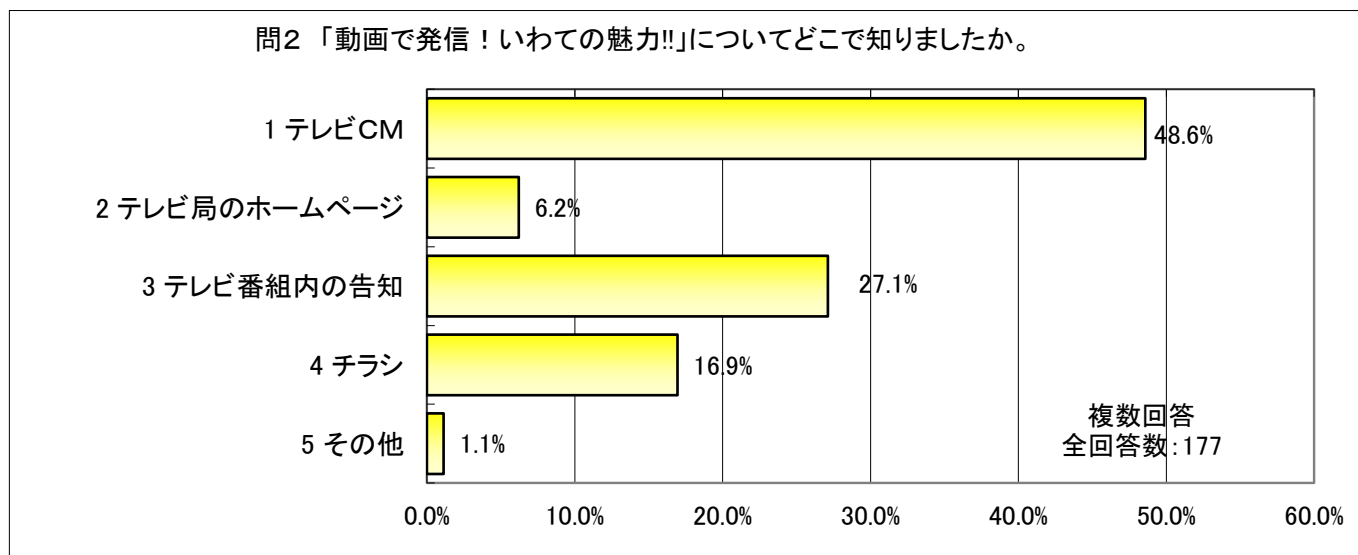
問1 あなたは、岩手の魅力を発信するCM、国体を応援するCMなどを一般公募する「動画で発信！いわての魅力！！」という取組について聞いたことがありますか。次の中から1つを選んでその番号を回答欄に記入してください。

1 聞いたことがある	98
2 聞いたことがない	140
無回答	2
計	240



4割の人が、「動画で発信！いわての魅力！！」の取組について聞いたことがあると回答した。

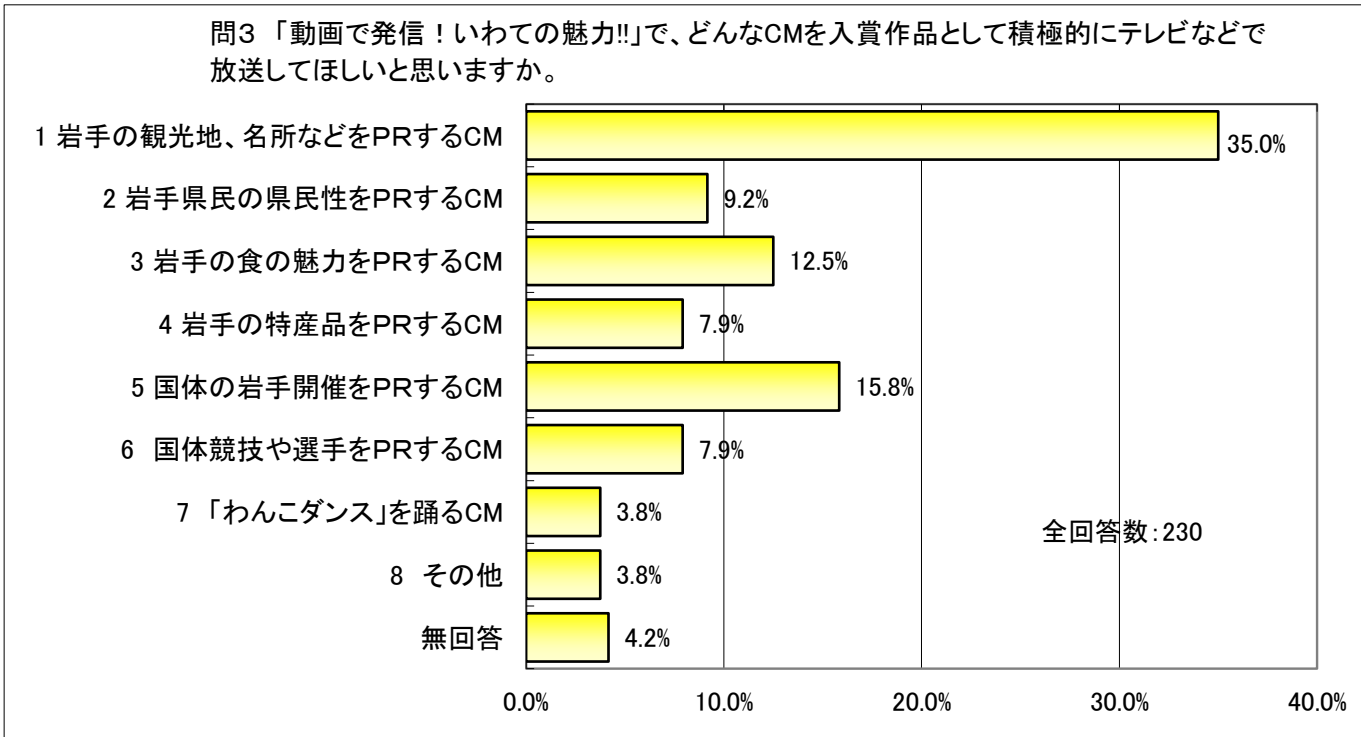
問2 問1で1と回答した方にお聞きます。あなたは、「動画で発信！いわての魅力！！」について、どこで知りましたか。次の中からあてはまるものを全て選んでその番号を回答欄に記入してください。



1 テレビCM	86
2 テレビ局のHP	11
3 テレビ番組内の告知	48
4 チラシ	30
5 その他	2
計	177

取組について聞いたことがある人のうち、半数近くがテレビCMで取組を知ったと回答した。なお、テレビCM、番組内告知及びテレビ局のHPで知った人を合わせると8割を超えており、テレビ関連の宣伝効果が大きさが窺える。

問3 あなたは、「動画で発信！いわての魅力！！」で、どんなCMを入賞作品として積極的にテレビなどで放送してほしいと思いますか。次の中から1つを選んでその番号を回答欄に記入してください。

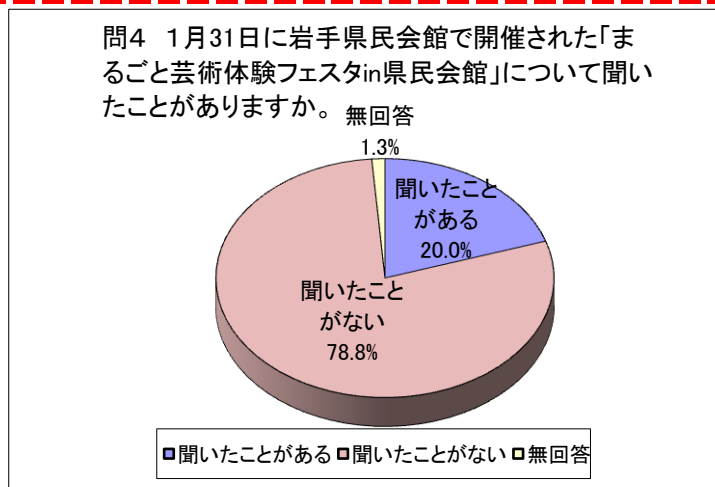


1 岩手の観光地、名所などをPRするCM	84
2 岩手県民の県民性をPRするCM	22
3 岩手の食の魅力などをPRするC	30
4 岩手の特産品をPRするCM	19
5 国体の岩手開催をPRするCM	38
6 国体競技や選手に焦点を当ててPRするCM	19
7 「わんこきょうだいのうた」に合わせて、みんなで楽しくダンスをするCM	9
8 その他	9
無回答	10
計	240

テレビ放送を希望するCMについては、「岩手の観光地・名所をPRするCM」の希望が最も多く、次いで、「国体の岩手開催をPRするCM」、「岩手の食の魅力などをPRするCM」となった。

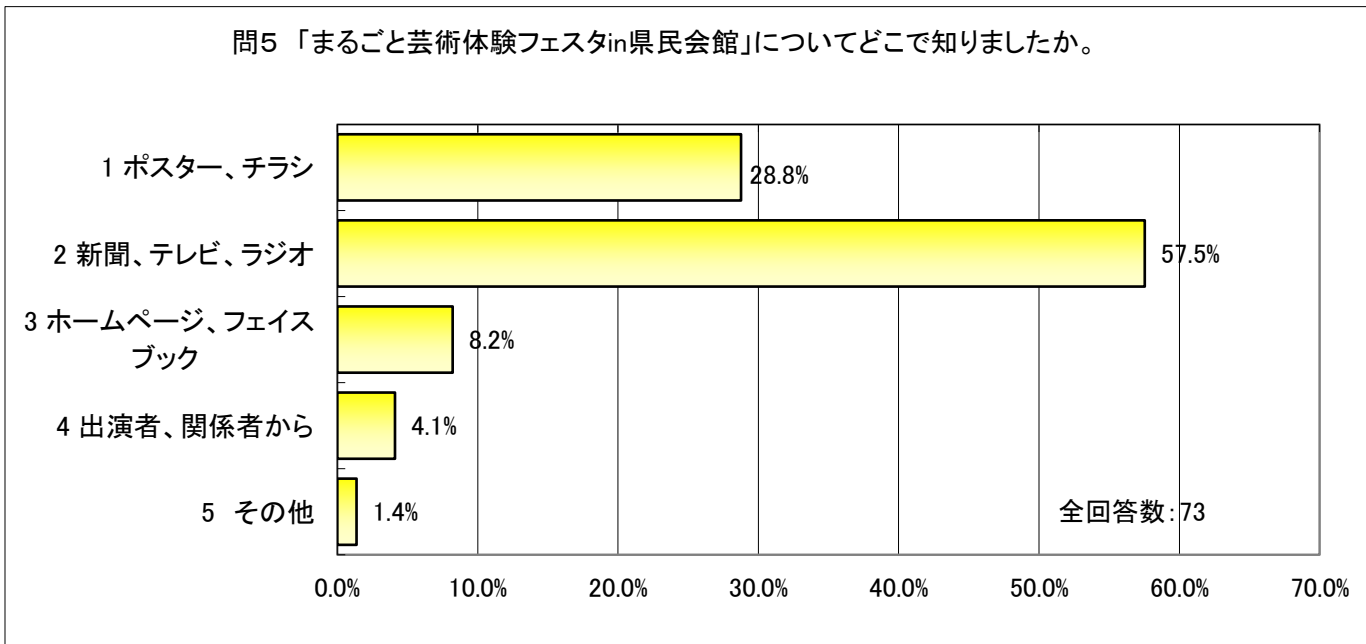
問4 あなたは、1月31日に岩手県民会館で開催された「まるごと芸術体験フェスタin県民会館」について聞いたことがありますか。次の中から1つを選んでその番号を回答欄に記入してください。

1 聞いたことがある	48
2 聞いたことがない	189
無回答	3
計	240



「まるごと芸術体験フェスタin県民会館」について聞いたことがあると回答した人は、5分の1にとどまった。

問5 問4で1と回答した方にお聞きします。あなたは、「まるごと芸術体験フェスタin県民会館」についてどこで知りましたか。次の中からあてはまるものを全て選んでその番号を回答欄に記入してください。

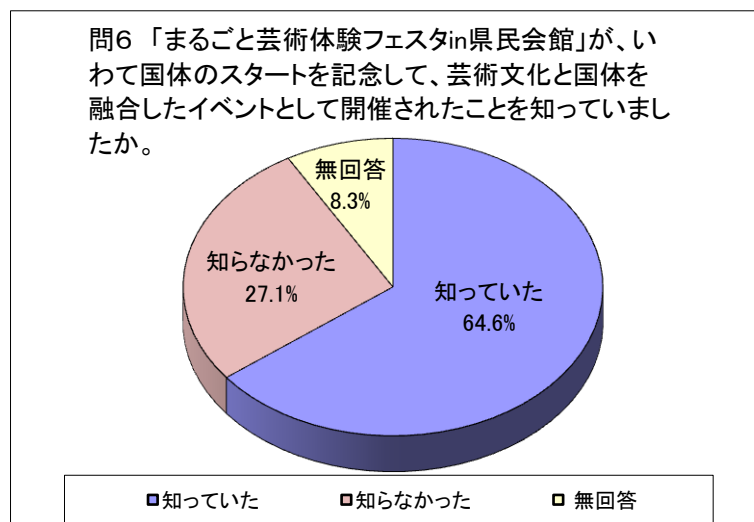


1 ポスター、チラシ	21
2 新聞、テレビ、ラジオ	42
3 ホームページ、フェイスブック	6
4 出演者、関係者から	3
5 その他	1
計	73

取組について聞いたことがある人のうち、過半数の人が新聞、テレビ、ラジオで知ったと回答した。

問6 問4で1と回答した方にお聞きします。あなたは、「まるごと芸術体験フェスタin県民会館」が、いわて国体のスタートを記念して、芸術文化と国体を融合したイベントとして開催されたことを知っていましたか。次の中から1つを選んでその番号を回答欄に記入してください。

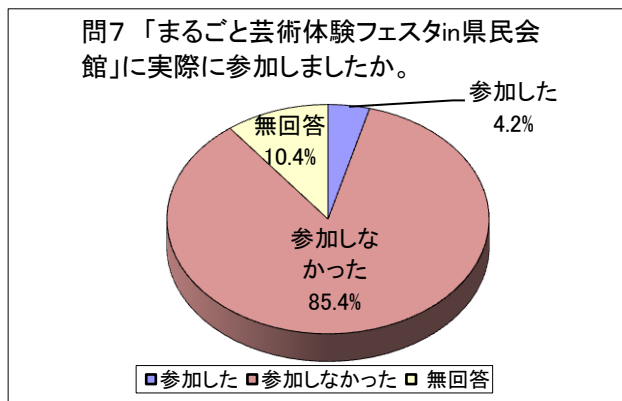
1 知っていた	31
2 知らなかった	13
無回答	4
計	48



取組について聞いたことがある人のうち、芸術文化と国体を融合したイベントとして開催されたことを知っていた人は、6割以上であった。

問7 問4で1と回答した方にお聞きます。あなたは、「まるごと芸術体験フェスタin県民会館」に実際に参加しましたか。次の中から1つを選んでその番号を回答欄に記入してください。

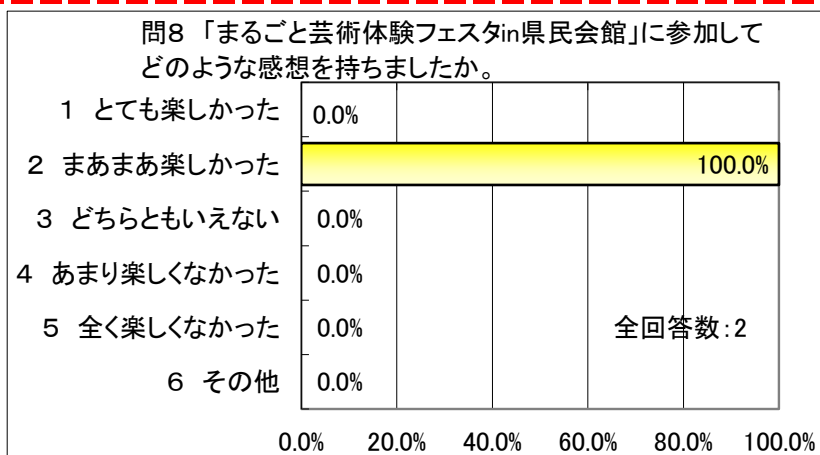
1 参加した	2
2 参加しなかった	41
無回答	5
計	48



取組について聞いたことがある48人のうち、参加した人は2人とどまっている。

問8 問7で1と回答した方にお聞きます。あなたは、「まるごと芸術体験フェスタin県民会館」に参加してどのような感想を持ちましたか。次の中から1つを選んでその番号を回答欄に記入してください。

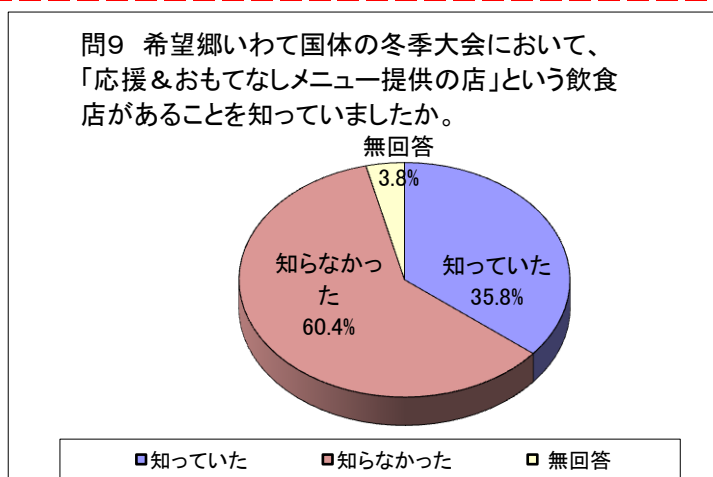
1 とても楽しかった	0
2 まあまあ楽しかった	2
3 どちらともいえない	0
4 あまり楽しくなかった	0
5 全く楽しくなかった	0
6 その他	0
計	2



「まるごと芸術体験フェスタin県民会館」に実際に参加した人は、まあまあ楽しかったという感想を持っている。

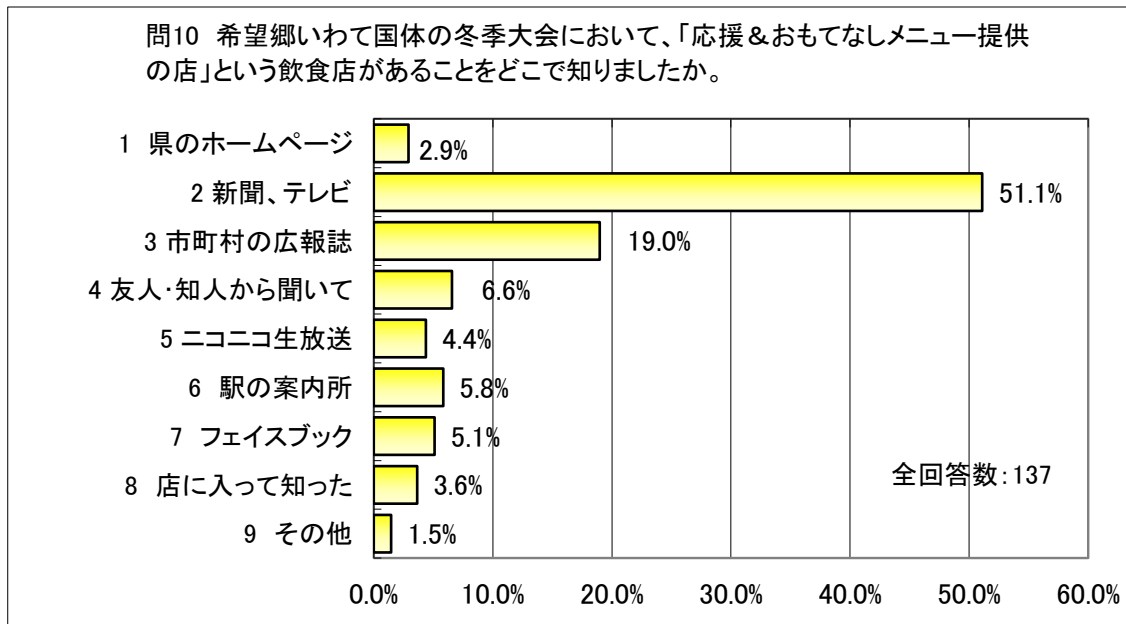
問9 あなたは、希望郷いわて国体の冬季大会において、「応援&おもてなしメニュー提供の店」という飲食店(1月下旬より実施中)があることを知っていましたか。次の中から1つを選んでその番号を回答欄に記入してください。

1 知っていた	86
2 知らなかった	145
無回答	9
計	240



「応援&おもてなしメニュー提供の店」の存在を知っていたと回答した人は、4割弱であった。

問10 問9で1と回答した方にお聞きします。あなたは、「応援&おもてなしメニュー提供の店」という飲食店があることをどこで知りましたか。次の中からあてはまるものを全て選んでその番号を回答欄に記入してください。

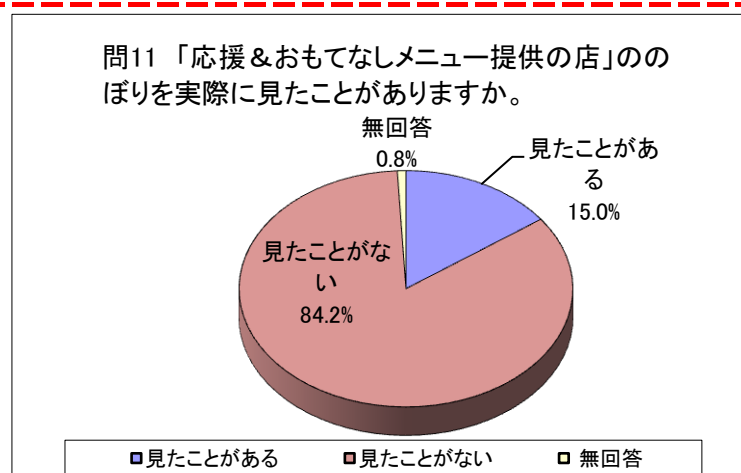


1 県のホームページ	4
2 新聞、テレビ	70
3 市町村の広報誌	26
4 友人・知人から聞いて	9
5 ニコニコ生放送 (いわて希望チャンネル)	6
6 駅の案内所	8
7 フェイスブック	7
8 店に入って知った	5
9 その他	2
計	137

「応援&おもてなしメニュー提供の店」を知っていた人のうち、過半数が新聞、テレビで知ったと回答した。次いで、市町村の広報誌と回答した人が多かった。

問11 あなたは、「応援&おもてなしメニュー提供の店」ののぼりを実際に見たことがありますか。次の中から1つを選んでその番号を回答欄に記入してください。

1 見たことがある	36
2 見たことがない	202
無回答	2
計	240

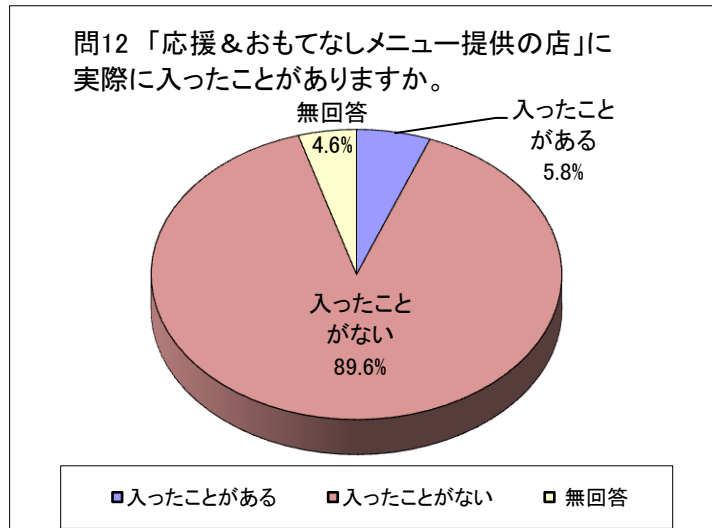


「応援&おもてなしメニュー提供の店」ののぼりを実際に見たことがある人は、15%にとどまっている。



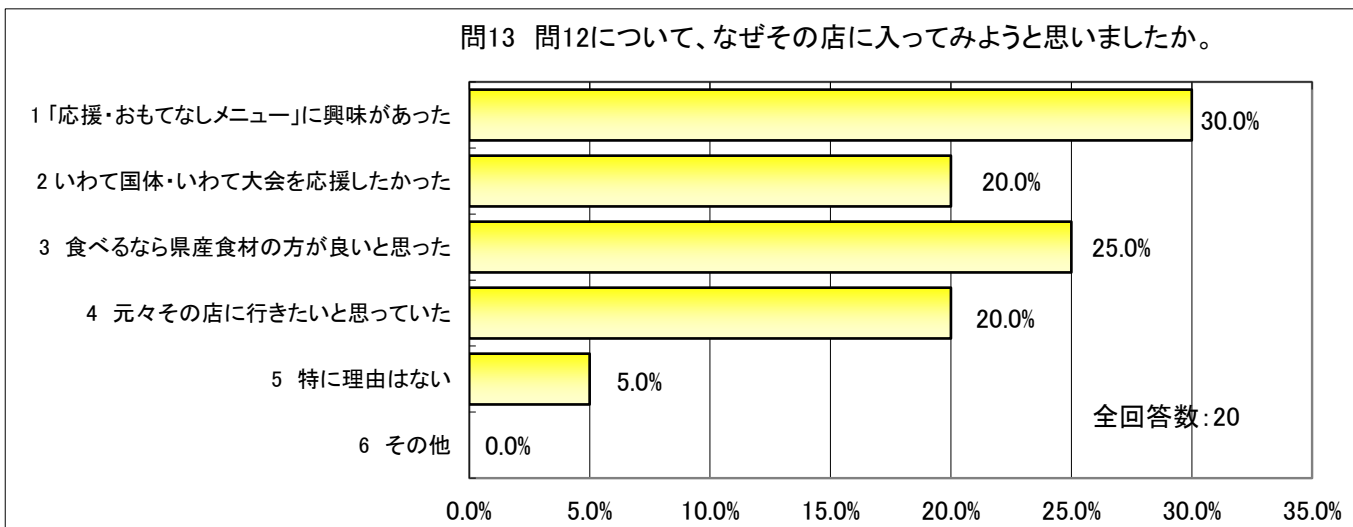
問12 あなたは、「応援&おもてなしメニュー提供の店」に実際に入ったことがありますか。次の中から1つを選んでその番号を回答欄に記入してください。

1 行ったことがある	14
2 行ったことがない	215
無回答	11
計	240



「応援&おもてなしメニュー提供の店」を知っている人のうち、実際に入ったことのある人は6%に満たない。

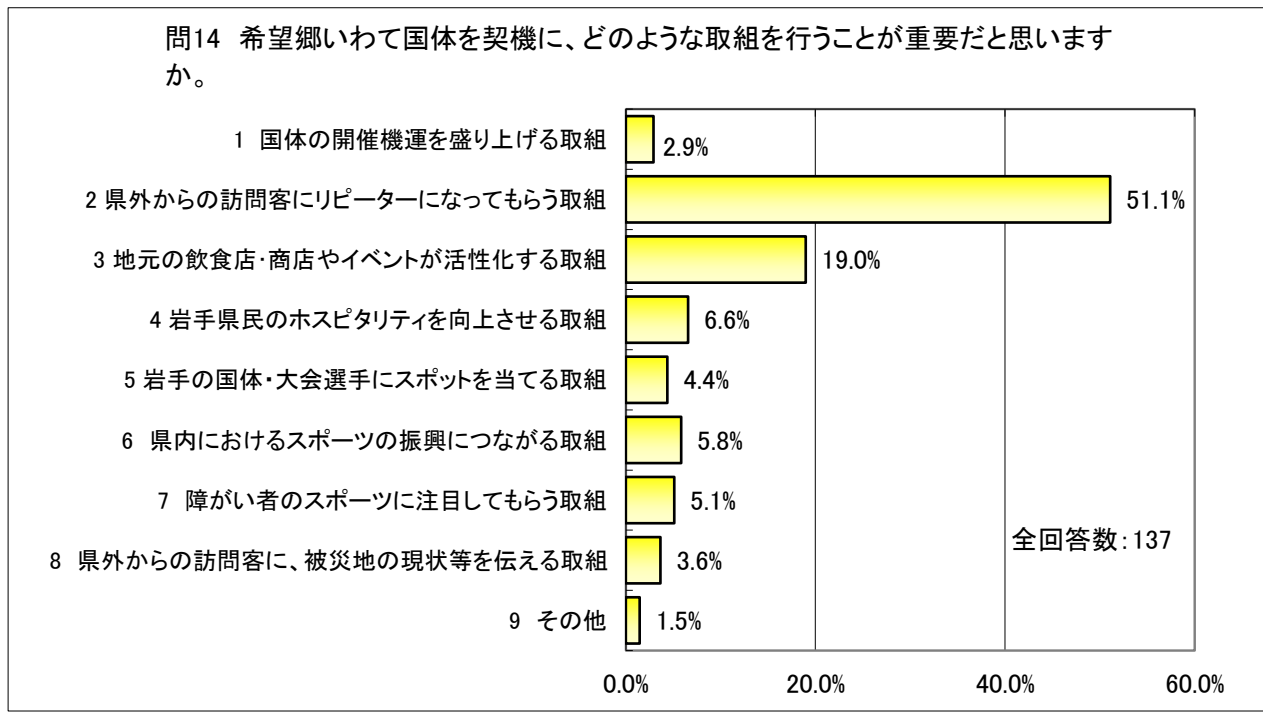
問13 問12で1と回答した方にお聞きします。なぜその店に入ってみようと思いましたか。次の中から2つまで選んでその番号を回答欄に記入してください。



1 「応援・おもてなしメニュー」に興味があった	6
2 いわて国体・いわて大会を応援したかった	4
3 食べるなら県産食材の方が良いと思った	5
4 元々その店に行きたいと思っていた	4
5 特に理由はない	1
6 その他	0
計	20

「応援&おもてなしメニュー提供の店」に実際に入った理由として、「『応援・おもてなしメニュー』に興味があった」が最多であった。次いで、「食べるなら県産食材が良い」という理由が多かった。

問14 あなたは、希望郷いわて国体・大会を契機に、どのような取組を行うことが重要だと思いますか。  
次の中から2つまで選んでその番号を回答欄に記入してください。



1 国体の開催機運を盛り上げる取組	4
2 県外からの訪問客にリピーターになってもらう取組	70
3 地元の飲食店・商店やイベントが活性化する取組	26
4 岩手県民のホスピタリティを向上させる取組	9
5 岩手の国体・大会選手にスポットを当てる取組	6
6 県内におけるスポーツの振興につながる取組	8
7 障がい者のスポーツに注目してもらう取組	7
8 県外からの訪問客に被災地の現状等を伝える取組	5
9 その他	2
計	137

希望郷いわて国体・大会を契機に行うべき重要な取組として、「県外からの訪問客にリピーターになってもらう取組」を挙げる人が回答の半数以上で最多となった。また、地元が活性化するための取組を挙げる人は2割近くとなった。

問15 その他、今後の「国体・大会プラス」の取組に関して、ご意見、ご要望等ありましたら、ご記入ください。

### 【広報、宣伝】

- ・すばらしい趣旨の取組だと思う。できるだけ多くの県民が岩手のおもてなしを各分野で実現できるよう更なる周知に努めるべき。
- ・国体に関する新聞、テレビ、ラジオでの報道はわかりやすく、大切だと思う。また、駅、デパート、スーパーにもポスター、チラシがあれば良いと思う。
- ・大会期間中はテレビや新聞等で大きく取り上げてもらい、県全体で盛り上がっていることをアピールしてほしい。
- ・ワールドカップや世界大会は全国のテレビに放映されるが、国体はすべて放映されない。大会そのものよりも岩手の県民性や食などが全国的に放映されたら県にとってプラスになるかなと思う。
- ・今回のアンケートで初めて聞いた事業などがあり驚いた。中山間地域に住んでいる方への情報発信のあり方を見直した方が良いのではないかな。
- ・大会種目各競技の開催地の宣伝及び魅力を特別番組としてテレビで取り上げて欲しい。
- ・テレビ、新聞の情報提供が一番目につくので数多く報道してもらいたい(短くても良い)。若い人にはネットで。
- ・あまり外出せず、テレビ等にも触れないため、何も知らなかった。ニュースは見ているので、取り上げてくれればもっとみんなも知ることができると思う。
- ・テレビで何回もPRしたりポスターをたくさんの場所に貼るなど盛り上げ方を強めたらいいと思う。
- ・岩手総合マガジンを発行して関係者に配布・事前送付するのが好ましい。夏ごろに発行すれば効果的ではないか。
- ・県内だけでなく、国内のメディアに多く取り扱ってもらおう方がいいと思う。
- ・ほとんど知らないことばかりなのでもっとCMや新聞で宣伝した方がいいと思う。他県の人に岩手の魅力を知っていただきたい。
- ・県の中心部から離れている町に住んでいるせいか、テレビや新聞等で時折目にしたりする程度で、関心度が低いように思う。こういう人達のためにPRが必要かも。
- ・スポーツにとどまらず、枠を越えた取組を行うことはすばらしいことだと思う。ただ、そういう取組があることを自分は知らなかった。注意して記事を読み取らなかったのか主催側のアピール不足なのか。
- ・岩手県は、国体も含めて、PRする力が入っていない。(せっかく良い物があっても、PRできていない物が多いから)
- ・岩手国体をPRする文書やメディアに触れることが少なく、岩手国体の情報をまだ多く見ていない。でも選手やサポーター、県民が一体となり、岩手の食や文化、観光や県民性のすばらしさを少しでも発信して行ければと考えている。
- ・県民一人ひとりが成功させようとする気持ちになるPRをお願いしたい。
- ・仕事をしていると、なかなか情報・取組等が伝わりにくいというか、触れる機会が少ない。
- ・自分の町では、行政の取組姿勢が町民に伝わっていないような感じがする。
- ・自分の住んでいる所では、国体の話をしている人はあまり見たことがなく、国体はニュースで知った程度(自分も正直あまり興味がない)。28年度は昨年度の倍くらいの勢いで宣伝した方がいいと思う。
- ・各市町村毎にどんどん宣伝をし、大会が成功することを期待している。
- ・今まで各地で催された国体に興味や関心を持ったことが無かったが、岩手県で開催されることには関心がある。一県民として応援したいと思う。
- ・広報は、月に3回以上がいい。市町村、教育委員会、工業団地、生産学習センターなど行き届けたい。
- ・まるごと芸術体験フェスタを初めて知った。自分は芸術・文化などの分野に興味がある分、とても惜しいことをした。国体を通してとのことだが、どうしてもスポーツ分野にスポットが強く、文化や芸術もとなると少し宣伝力が弱いかなと思う。地元も国体に向けて盛り上がっているが、まだまだ遠い世界のことのようにあまり実感が持てない。もう少し身近に感じられるような対応がいいと思う。
- ・完全国体をオール岩手で全国発信すべき。ぜひ実行委員の方々に頑張ってほしい。
- ・いわて国体を機に、岩手に興味がなかった方達にも岩手を知ってもらえれば良いと思う。

- ・あまり取組が浸透していないように感じる。県外からの訪問客をリピーターにする絶好の機会だと思う。どんどん広報活動をしてほしい。
- ・「国体・大会プラス」がよく分からなかった。そのように銘打った取組というのは分かったが、圧倒的に認知度は低いと思う。
- ・冬季国体で観戦客が少なかったという話を聞いた。自分を含め、もっと応援観戦客を増やすにはどうすべきか。
- ・各会場のボランティアを早期に募り、県民ひとり一人が何かの応援に出向くような、熱を上げるようにしたい。
- ・フェイスブック、ツイッター、インスタグラム等を利用して、岩手のいろいろな魅力を発信する取組をしていくのがいいと思う。
- ・ホームページやインターネットetc 情報の入手方法が高齢者にとって遠く、国体も遠いものを感じる。もっと身近かつ容易に理解できないかと最近思う。
- ・最新情報の収集・利用が高齢者には難しい。県央部と地方部との格差もあり全県的・全県民的浸透が課題だと思う。
- ・広報誌で岩手県にゆかりのある選手の紹介を読み、選手のたゆまぬ努力と遠隔地から来た選手の存在を知った。岩手を故郷に思っていただけよう温かく見ていきたいと思う。
- ・障がい者スポーツを注目させるために報道各局で取り上げてほしい。初来県者で「住んでみたい」と思ってくれる人がいたらいいと思う。自分がそう思って、終の住みかとなっている。
- ・各競技の準備状況や競技のルール等についても紹介してほしい。

#### 【整備・準備面】

- ・競技会場周辺の宿泊施設の受入れ体制が心配。
- ・県立の体育施設がほしい。
- ・渋滞防止のための道路整備をお願いしたい。
- ・インフルエンザやノロウイルスなどの感染症対策をしっかりと。(オリンピックなどでも、選手が感染したというニュースがあったので。)
- ・未来の国体優勝を担う育成人材のスカウトに取り組んではどうか。

## 【県民参加】

- ・秋の国体に向け「3B体操」の練習に励んでいる。シニアでも参加できるなんて一生の思い出になると思う。曲も決まり皆はりきっており、とても楽しみ。
- ・国体を盛り上げる動きとして花を飾ることを地区で行っている。テレビでは国体を盛り上げる番組も多いようだが、県民一般の心を盛り上げるにはまだのように思える。
- ・北上市の花を育てる活動に参加してみたが、自分にもできる活動があつて良かった。小さい子供がいると、なかなか難しいので。
- ・地域でささやかな「歓迎岩手国体・岩手大会」に取り組んでいる。
- ・もっと、わんこダンスを一般の人々にも普及させ、だれでも楽しく踊れることを強く望む。
- ・沿岸の方々の復興のはずみになると思う。ますます県民が一致団結して、岩手の力を出せますように！スポーツにも、復興にも。
- ・被災地ではいまいち盛り上がり欠けているように感じる。
- ・ボランティアに参加した県民が再度ボランティアに行けるような継続的な取組が必要。
- ・ボランティアの募集等具体的に必要な人材を掲げた募集が必要ではないか。
- ・市民一人ひとりの力を盛り上げる国体とパンフレットにあり何かのかたちでボランティアで参加したいと思うが、具体的にどうしたら良いかわからない。何が出来るか探したいと思う。
- ・学校で国体見学や選手との交流など、子供たちが国体を通してリアルにスポーツを体感、刺激を受けるための取組を希望する。(県内外の人たちとの交流含め)自分も、ボランティアなどで携りたい。
- ・地元開催の競技(トライアスロン等)は沿道に出て応援しようと思う。他にどこでどのような競技が行われるのかあまり知らないので開催場所・日程の一覧の配付や、ポスターなどがあれば観戦応援等できると思う。
- ・各地区で開催されるデモンストレーションスポーツに積極的に参加してもらいスポーツする楽しさを知ってほしい。
- ・1人でも多くの方が岩手国体はとてすばらしかったという思い出が残るよう、県民が一丸となって迎えたい。
- ・自由に動ける生活をしていないので、ほとんど関われるチャンスもなく、ニュースで見るしかないかと思っている。
- ・必ずしも県民が国体を楽しみにしている訳でなく、自分も実際はあまり関心がない。
- ・県民総参加の国体になる様な組織作りが必要かと思う。
- ・岩手県を盛り上げていく取組で良いと思う。
- ・昭和45年岩手国体で補助役員としてお揃いのブレザーなどを着て参加した良い思い出がある。今回も県民の少しでも多くの人達が直接・間接に参加し、応援できて、良い思い出となることを願う。
- ・あまりに国体にこだわり過ぎでは。
- ・国体の開催競技に合わせて、初心者教室のようなものをもっと開催すれば良いと思う。
- ・子供達に夢と希望と憧れを持ってほしいので、幼児、小中学生等が身近な場所で国体競技会を見学する機会を作ってほしい。
- ・住民としては末端自治体での参画がしやすいと思う。
- ・県民総参加の意識を高めてほしい。当日は応援だけでも出かけるよう呼びかけてほしい。
- ・横文字で若年層への浸透を計る事も大事だが、古来より伝わる日本のわびさび、思いやり、一期一会の心を高齢・中年層の方々がもう少し実践してくれれば、と思う。
- ・県南部での盛り上がりがもう少しの様気がする。

## 【冬季振り返り】

- ・冬の国体は盛り上がったので、9月からの国体も期待している。
- ・冬季大会は会場が県北のみだったので、本大会での街中の盛り上がりを期待している。
- ・冬季大会の盛り上がりがいまひとつだった。私の住む町が内陸部だったこともあるのかもしれないが、自分が高校生の頃の岩手国体の盛り上がりが懐かしい。
- ・沿岸地区に住んでいるので、冬季国体は他人事のように思った。
- ・スケート会場に観戦に行ったが、全体的に各種大会への誘導や応援の取組、機運を盛り上げる方法が不足しているように思える。多くの県民が関心をもって参画できるように誘導してほしい。
- ・スケート、スキー等、冬季大会は県内開催でも居住地と遠く関心が薄かった。
- ・スケート国体で、盛岡駅構内にて、会場へのバス乗り場がわからず迷っている人が多数いたので、盛岡駅構内でのバス乗り場を大きく矢印で示してほしい。
- ・前回の岩手国体では係員も時々観戦もできたようだが、その人が「あの競技のルールを知っていればもっと興味深かったと思う」と話していた。役員や係員にも競技ルールを知ってもらった方がいいと思う。
- ・冬季国体で、岩手の新聞で競技スケジュールやアクセス等が掲載されず競技場に行ってから知った。
- ・競技出場者(チーム)のプログラムは1500円したので買わなかった。全試合を観戦しない者には高額に思えた。夏季、秋季国体に向けては当日のみの競技予定を新聞に掲載することを希望する。一般の人も多く観戦できることを希望する。
- ・そぼっちのスキーがとても上手でびっくりした。
- ・テレビで冬季大会の結果を見られて楽しかったし、応援したくなった。
- ・スケート、スキーで素晴らしい成績が残った。関係者の方々の努力のたまもの。そして何より選手の努力の集大成と。心より拍手を送りたい。この勢いを夏、秋の大会につなげるように県民の声援を盛り上げるCMをお願いしたい。
- ・冬季大会は、選手の活躍が素晴らしかったので、夏季大会で県民がより一層盛り上がる取組を期待する。
- ・とても良い事だと思うし、冬季国体もとても素晴らしいものだった。秋期国体も岩手代表の選手の活躍を期待している。

## 【おもてなし】

- ・県外からのお客様にリピーターになってもらうことは、とても良いこと。そのための取組は大事だと思う。
- ・県民のホスピタリティを感じ、国体以外でも来県するリピーターが増えてほしい。
- ・国体を契機に県外からの選手、応援者の皆さんが、再び来県したいと思う印象をつくりたい。県を初め市町村、宿泊施設でのおもてなしが必要。
- ・高校生の頃、埼玉国体に出場した時のおもてなしが忘れられない。選手村の部屋に1人ずつ紙袋が用意されていて、高価なものではないがレース編の花瓶しき、その他心のこもった手作りの作品が入っていた。皆さんの一生懸命さが伝わってきて感激した。
- ・遠野市では、県立緑峰高校の生徒がホップのつるで和紙を創る取組で、全国大会賞を受賞した。市民でそれをサポートしたい。ホップ農家の支援にまで発展し、また、育てる会が発足。国体に向けてホップ和紙を使用したしおり600枚作製プロジェクトを実施中。
- ・他県から来た人たちに岩手の人たちの「おもてなし」の気持ちを伝えたい。
- ・日頃からもてなす心を出したいが、自分さえよければと思う心が強い。他の人もそうではないかと思う。県民が無理なく自然にもてなす心が出せる様に企画してほしい。
- ・ささやかなものでも土産として差し上げたい。
- ・県議会、市町村議員の寄付があればよいと思う。
- ・おもてなしメニューも良いが普段からおいしいメニューのある店へ人を連れて行きたい。

## 【いわてについて紹介・発信したいことなど】

- ・岩手には沢山のお祭りや神社、民話等、たくさんの魅力がある。芸術的にも素晴らしいまちと自然の融合も楽しんでほしい。
- ・シールや郵送できそうな国体グッズを配ってほしい。他県の方にも知らせたい。
- ・選手や応援の方達のために、観光地の紹介だけでなく観光ルートあるいは観光のパッケージ化(民間旅行会社とのタイアップなど)も合わせて岩手の魅力を発信してほしい。
- ・本県の農産物を大会関係者に提供して価値を理解してもらい、リピーターになってもらいたい。
- ・「応援&おもてなしメニュー提供の店」は盛岡～北上あたりは登録店舗が多いのに、県南・沿岸はとて少なく残念。県外へのPRになると思うので、もっと多くのお店を登録し、地元の飲食店の活性化へつなげてほしい。
- ・冬季大会の優勝者は岩手県勢だった。秋季でも県勢に続々と入賞して欲しいので、おいしい料理で力をつけて頑張してほしい。
- ・おもてなし料理には全て県産品を使ってほしい。
- ・本県の食料自給率の高さと、各市町村の豊富な種類の料理を発信して欲しい。
- ・日々おつき合いしていただいている方々への気持ちで接していれば改めておもてなしを訴えなくても良いのではと思う。
- ・県産品の紹介とサービスする機会を増やす。各地域の伝統的な踊りや行事なども紹介したい。
- ・地元にはたくさんの収入をもたらしてもらえるような取組が必要だと思います。会場で地元のおやつごはん類を売るとか飲み物を売るとか、小さなことの積み重ねでよいと思う。フェスティバルを毎年開いているようなものをミニ版化して開くとか。
- ・近場でフリマやバザー、国体にちなんだイベント、餅まき等してほしい。

## 【その他】

- ・県南にいと、北部にあまり関心がない。岩手県を南と北に分けて取り組んではどうか。
- ・国体に多くの金を投ずるのは反対。社会福祉事業に力と金を使ってほしい(高福祉・高負担の社会であれ)。
- ・国体は以前より県民の関心が乏しく、有名・一流選手の参加も少ない。経費・労力を考慮して隔年の開催が望ましいのでは。
- ・震災復興が進んでいない現状をもっと知ってもらいたい。
- ・我々自治会、町内会など大人が現状を打破し、「逆転の発想」をすれば復興率がUPしたと思う。県はもっと各市町村に協力要請していただきたい。
- ・次の岩手国体は、最短でも47年後。将来を担う子供達の事を考え、競技人口の大小や種目、岩手県の出場選手、データファイル等を作成し市販してほしい。
- ・「国体・大会プラス」の開催を端緒として、県におけるスポーツ振興に取り組むべき。
- ・短い期間ではあったが、岩手の大自然に触れた競技者、関係者、他県からの来場者は岩手をどう感じたのか、感想や意見が気になるのだが、アンケート調査等は実施したのか。
- ・いろいろなスポーツイベントがある中で国体の立場を少々見直す必要があるのではないかと。
- ・アンケートの結果を各地域で見られるようにしてほしい。
- ・ショートトラックも土日開催にして欲しかった。関係者でなくとも観戦したい。